

# 平成 26 年度事業報告書

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

公益財団法人 日本防炎協会

## 平成26年度事業報告書目次

<b>I 協会の概要</b>	1
1 会員の現況	1
2 評議員会の開催状況	1
3 理事会の開催状況	1
4 評議員・役職員の状況	2
5 行事及び各種委員会	3
(1) 行事	3
(2) 各種委員会	3
6 法人管理	3
<b>II 事業</b>	4
1 共通事項	4
(1) 事業全般	4
(2) 広報・普及業務	4
(3) 調査研究業務	4
(4) 部会活動	4
2 広報・普及業務	5
3 試験・技術業務	6
(1) 試験業務	6
(2) 技術業務	10
4 品質管理等業務	12
(1) 確認検査・審査の実施	12
(2) 品質管理の推進	12
(3) 防災品ラベル等の交付業務	13
5 防災技術講習事業	15
(1) 防災加工専門技術者講習会の開催	15
(2) 防災加工専門技術者再講習会の開催	15
(3) 技術等研修会の実施状況	15

## 平成26年度事業報告書

### I 協会の概要

#### 1 会員の現況

平成26年度中における会員の異動状況は次表のとおりである。

表1 会員の異動状況

区 分		入 会	退 会	26年度末
普 通 会 員	団 体			14
	法 人	10	10	341
賛 助 会 員				4
合 計		10	10	359

#### 2 評議員会の開催状況

平成26年度における評議員会の開催状況は次のとおりである。

##### (1) 第7回評議員会 (26年6月23日)

###### 決議(承認)事項

- ・評議員会議長の互選について
- ・平成25年度決算報告書(案)について
- ・役員等の選任について

###### 報告事項

- ・平成25年度事業報告について

##### (2) 第8回評議員会 (27年3月23日)

###### 決議事項

- ・評議員会議長の互選について

###### 報告事項

- ・平成26年度補正収支予算について
- ・平成27年度事業計画について
- ・平成27年度収支予算について

#### 3 理事会の開催状況

平成26年度における理事会の開催状況は次のとおりである。

##### (1) 第15回理事会 (26年6月4日)

###### 決議(承認)事項

- ・平成25年度事業報告書(案)について
- ・平成25年度決算報告書(案)について
- ・第7回評議員会(定時)の開催について(案)
- ・役員等候補者に関する情報(案)について

- ・ 役員の賞与につて（案）

報告事項

- ・ 会員の異動について

(2) 第 16 回理事会（26 年 6 月 23 日）

決議（承認）事項

- ・ 理事長の選定について
- ・ 業務執行理事の選定について
- ・ 協会幹部職員の任命について

(3) 第 17 回理事会（27 年 1 月 29 日）

決議（承認）事項

- ・ 平成 26 年度補正収支予算（案）について
- ・ 第 8 回評議員会の開催について（案）

報告事項

- ・ 平成 26 年度事業の実施状況について
- ・ 会員の異動について

(4) 第 18 回理事会（27 年 3 月 18 日）

決議（承認）事項

- ・ 平成 27 年度事業計画書（案）について
- ・ 平成 27 年度収支予算（案）について

報告事項

- ・ 平成 26 年度事業の実施状況について
- ・ 会員の異動について

4 評議員・役職員の状況

評議員・役員及び職員の状況は次表のとおりである。

表 2 評議員・役員の状況（平成 27 年 3 月 31 日）

区 分	常 勤	非常勤	合 計
評議員		24	24
理 事	4	11	15
監 事		2	2

表 3 職員の状況（平成 27 年 3 月 31 日）

区 分	常 勤	非常勤	合 計
職 員	51	3	54

## 5 行事及び各種委員会

### (1) 行事

#### ① 防災関係功労者表彰式の開催

ア 平成 26 年 5 月 29 日に、平成 26 年度の消防機器等関係者表彰式（(一社)全国消防機器協会会長表彰）が開催され、協会関係の功労者が表彰された。

イ 平成 26 年 11 月 4 日に、平成 26 年度の消防機器開発普及功労者表彰式（消防庁長官表彰）が開催され、協会関係の功労者が表彰された。

ウ 平成 26 年 11 月 21 日に、平成 26 年度の防災関係者表彰式が開催され、永年にわたり防災品の開発や普及に努め、防災関係の発展に多大な貢献をした功労者が表彰された。なお、協会関係の功労者表彰の状況は次表のとおりである。

表 4 平成 26 年度防災関係者等表彰等の状況

表彰の種類等	表彰者
防災関係者表彰	20 人
消防機器等関係者表彰	7 人
消防機器開発普及功労者表彰	4 人
感謝状贈呈	2 人・1 法人

#### ② 消防関係専門紙（誌）に対する業務説明会の開催

平成 26 年 7 月 2 日に、消防関係専門紙（誌）に対する平成 26 年度の業務説明会を開催した。

#### ③ 新年賀詞交歓会の開催

平成 27 年 1 月 9 日に会員相互の親睦と行政機関・諸団体との意見交換を目的とした新年賀詞交歓会を開催した。

### (2) 各種委員会

#### ① 予防広報委員会の開催

平成 26 年 6 月 11 日に、防火対象物等における火災予防対策の一環として、防災業務の役割及びその普及方法について協議するため、平成 26 年度の予防広報委員会を開催した。

#### ② ISO/TC94/SC14 国内対策委員会（消防隊員用個人防護装備）の開催

ISO/TC94/SC14 国内対策委員会を 3 回開催し、消防隊員用個人防護装備について日本の意見集約をした。

## 6 法人管理

(1) 地震等非常時においても、協会の円滑な運営及び事業の継続が図られるよう、事業継続計画に関する規程を制定して事業継続計画を策定した。併せて帰宅困難者対策としての施設及び業務体制の整備を推進した。

(2) 東京試験室及び大阪試験室における火災等の事故対応として、企業総合保険及び施設賠償責任保険に加入した。

(3) 協会内の会議室増設のために役員室の移設を行った。

## II 事業

### 1 共通事項

#### (1) 事業全般

防災品に係る防災性能確認等のための試験及び審査、防災品に係る防災表示ラベルの交付及び適正管理、防災品に係る品質管理検査及び確認並びに関連事業者への指導等、防災技術向上のための専門技術者講習会、防火・防災思想普及に関する広報及び防災講座等の諸活動、国内外の防災関係機関との情報交流・資料収集等及び防災に関する調査研究等の事業を実施するとともに、公益財団法人としての業務運営が円滑かつ適正に行われるよう協会内部規程等について必要な見直しを行った。

#### (2) 広報・普及業務

平成 26 年度においては、消防機関、防災ボランティア、住民防災組織、消費者団体、社会福祉団体、会員等と連携した防災品の普及の促進、住宅防火対策等の推進、広報誌「防災ニュース」・ホームページを通じた防災品の普及、地域における展示会や各種イベントへの参加を通じた防災品の普及促進に努めた。

#### (3) 調査研究業務

防災品の防災性能の確認及び品質管理業務の推進並びに防災品の普及促進等を図るため、防災規制、防災性能試験、防災品普及の状況等の調査研究を実施し、調査結果をホームページ等で紹介するなど情報の提供に努めた。

#### (4) 部会活動

会員が中心となって防災品に係る諸課題を検討する場として部会（11 部会）を設置しているが、各部会では、防災品の普及、使用方法、環境問題への対応、性能試験法等に関し、情報を交換し、防災品の改善に資することを目的として活動しており、平成 26 年度の開催状況は次表のとおりである。

表 5 部会の開催状況

区 分	開 催 の 状 況
二次加工部会	平成 26 年 5 月 12 日
合板部会	平成 26 年 8 月 22 日
じゅうたん等部会	平成 26 年 9 月 3 日
カーテン等・整染合同部会	平成 26 年 9 月 3 日

布張家具等部会	平成 26 年 9 月 18 日
重布染色加工部会	平成 26 年 9 月 25 日
防災薬剤部会	平成 26 年 12 月 3 日
寝具等部会	平成 26 年 12 月 3 日
広告幕部会	平成 27 年 2 月 6 日
消防・防災用品部会	平成 27 年 3 月 16 日

## 2 広報・普及業務（公益目的事業・収益事業 1）

### （1）防災品の普及促進

- ① 障がいを持つ児童の自立支援の一環として特別支援学校（66 校）に防災品を寄贈した。（愛知県 26 校・福岡県 40 校）
- ② 防災の知識、技術等を普及するための防災講座を 66 回開催した。
- ③ 新たな防災講座開講先として大学等に依頼し、3 回開催した。
- ④ 協会が一昨年度に制作した小学生向け防災品普及啓発用 DVD を全国 3,618 館の図書館及び配布を希望する全国の小学校 1,381 校に配布した。小学校には、防災教材として活用するための教師用手引書を制作し、併せて DVD とともに配付した。
- ⑤ 各種イベントへ参加し、防災品の普及広報を推進した。
  - ア バリアフリー 2014（平成 26 年 4 月 17 日～19 日）
  - イ 第 41 回国際福祉機器展 H.C.R. 2014（平成 26 年 10 月 1 日～3 日）
  - ウ 福祉・介護・健康フェア 2014（新潟）（平成 26 年 11 月 3 日）
- ⑥ 出展を要請する消防署主催のイベントに参加するほか、希望する消防署には防災品や広報用資機材を貸与した。
- ⑦ 防災に関する意識調査を全国 5,000 人にアンケート形式で実施した。

### （2）消防関係機関等との協力・連携関係の強化

- ① 消防機関等が行う住民向け防災指導で活用する燃焼比較実験用資機材等を貸与した。
- ② 防災品普及広報ポスターを制作し、全国の市区町村・消防機関に 15 万枚配布した。
- ③ 住宅防火対策の一環として消防本部が主催し、老人世帯等を訪問する防火診断事業に防災品を 500 セット提供して支援した。
- ④ 消防庁及び住宅防火対策推進協議会が主催し、全国 7 カ所で行った「平成 26 年度住宅防火防災推進シンポジウム」に参加して防災品の広報を実施した。
- ⑤ 消防機関、全国消防長会等が主催する各種会議に参加し防災に関する情報の提供、意見の交換等を行った。
- ⑥ 高層用住宅向け防災物品普及促進ポスター・チラシを制作し、全国の政令都市等の消防本部に配付した。
- ⑦ 展示用防災品パネルを全国の政令都市等及び中核市のうち希望する消防本部に昨年度に引き続き 270 台配付した。

(3) 広報媒体による防災思想の一般消費者等への更なる周知

- ① 広報誌「防災ニュース」を季刊発行し、消防本部から提供された防災品の奏効事例を継続的に掲載するなどして全国に情報提供した。  
なお、平成 26 年 10 月には 200 号の記念号を発刊した。
- ② これまで制作した動画を動画投稿サイト YouTube の中で「防災チャンネル」の名をつけ、協会ホームページで速やかに閲覧できるよう配信した。
- ③ 協会ホームページ・パンフレット等で使用している防災品の燃焼比較映像を新たに撮影し、鮮明な映像に更新し、再掲出した。

3 試験・技術業務

(1) 試験業務

- ① 防災物品等の防災性能確認試験（公益目的事業）  
登録表示者からの申請による防災性能を有することを確認するための試験を次表のとおり実施した。

表 6 防災物品等の防災性能確認試験実施状況

防災物品等の種類	26 年度	25 年度
カーテン	953	1,056
布製ブラインド	153	149
工事用シート	89	92
合板	14	7
じゅうたん等	721	591
防災薬剤	1	3
合 計	1,931	1,898
前年度比 (%)	101.7	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

- ② 防災製品の防災性能確認試験（収益事業 1）  
防災製品の認定のため、防災性能を有することを確認するための試験を次表のとおり実施した。

表 7 防災製品の防災性能確認試験実施状況

防災製品の種類		26 年度	25 年度	
① 寝具類	側地類	10	42	
	詰物類	(中わた等)		
		(羽 毛)		
	ふとん類	26	30	
	毛布類	20	35	



② テント類	}	404	}	448
③ シート類				
④ 幕 類				
⑤ 非常持出袋		2		12
⑥ 防災頭巾等		18		9
⑦ 防災頭巾等側地		11		14
⑧ 防災頭巾等詰物類		11		7
⑨ 衣服類	材料	0		1
	完成品	8		7
⑩ 布張家具等		18		9
⑪ 布張家具等側地		15		9
⑫ 自動車・オートバイ等のボディカバー		0		2
⑬ ローパーティションパネル		53		15
⑭ 襖紙・障子紙等		8		0
⑮ 展示用パネル		22		21
⑯ 祭壇		0		0
⑰ 祭壇用白布		3		1
⑱ マット類		6		3
⑲ 防護用ネット		12		11
⑳ 防火服		1		5
㉑ 防火服表地		0		1
㉒ 木製等ブラインド		7		4
㉓ 活動服		1		7
㉔ 災害用間仕切り等		1		0
㉕ 作業服		0		6
合 計		657		699
前 年 度 比 (%)		94.0		—

- ③ 防災物品等の品質管理等に係る試験依頼の受託（公益目的事業）  
登録表示者の品質管理等のための防災性能試験を次表のとおり実施した。

表 8 防災物品等の品質管理等に係る試験依頼の受託実施状況

防災物品等の種類	26 年度	25 年度
カーテン	125	205
布製ブラインド	71	66
工事用シート	461	349
合板	6	2

じゅうたん等	423	342
防災薬剤	0	0
合 計	1,086	964
前年度比 (%)	112.7	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

- ④ 防災製品の品質管理等に係る試験依頼の受託（収益事業1）  
 防災製品の品質管理等のための防災性能試験を次表のとおり実施した。

表9 防災製品の品質管理等に係る試験依頼の受託実施状況

防災製品の種類		26年度	25年度	
① 寝具類	側地類	5	5	
	詰物類	(中わた等)	0	1
		(羽 毛)	0	0
	ふとん類	18	22	
	毛布類	3	12	
② テント類	} 403	} 423		
③ シート類				
④ 幕 類				
⑤ 非常持出袋	2	3		
⑥ 防災頭巾等	7	0		
⑦ 防災頭巾等側地	3	0		
⑧ 防災頭巾等詰物類	2	0		
⑨ 衣服類	材料	0	0	
	完成品	3	1	
⑩ 布張家具等	15	15		
⑪ 布張家具等側地	3	3		
⑫ 自動車・オートバイ等のボディカバー	0	0		
⑬ ローパーティションパネル	7	9		
⑭ 襖紙・障子紙等	3	4		
⑮ 展示用パネル	31	27		
⑯ 祭壇	0	0		
⑰ 祭壇用白布	0	0		
⑱ マット類	2	0		
⑲ 防護用ネット	15	11		
⑳ 防火服	4	4		
㉑ 防火服表地	1	0		

㉒ 木製等ブラインド	5	3
㉓ 活動服	0	0
㉔ 災害用間仕切り等	0	4
㉕ 作業服	0	0
合 計	532	547
前 年 度 比 (%)	97.3	—

⑤ その他の依頼試験（収益事業１）

防災物品、防災製品以外のものの防災性能試験（性能試験基準・判定基準なし）を次表のとおり実施した。

表 10 その他の試験実施状況

26 年度試験事例と件数		25 年度試験事例と件数	
船舶用椅子張地・詰物	5	船舶用椅子張地・詰物	87
フィルター（レンジフード用その他）	4	フィルター（レンジフード用その他）	12
防音・吸音・仮設用パネル	11	防音・吸音・仮設用パネル	6
各種材料生地・シート	12	各種材料生地・シート	12
洗濯前処理のみ（カーテン）	10	洗濯前処理のみ（カーテン）	5
その他	7	その他	5
合 計	49	合 計	127
前 年 度 比 (%)	38.6	—	—

⑥ 燃焼後試験体の燃焼性状の視覚的保存（公益目的事業・収益事業１）

本年度より燃焼試験後試験体の燃焼性状の視覚的保存を実施、特に試験枠に達する不適合品は申請者に燃焼後の試料写真を提供している。

⑦ 東京試験室と大阪試験室の連携強化等による試験業務の迅速化

（公益目的事業・収益事業１）

東京試験室と大阪試験室の連携を強化し、試験業務、特に品質管理等に係る試験の業務処理の一層の迅速化を図り納期の短縮に努めた。

⑧ 大阪試験室の試験機及び試験体制の整備拡充（公益目的事業・収益事業１）

試験件数増大に対応するために大阪試験室の試験機類、設備、部屋等の拡充を行い試験体制を整備した。

⑨ 防災性能試験方法の一部見直しの検討（収益事業１）

試験体の下敷きを金網からセラミックシートに変更し、メセナミンの保持方法を改善する検討を実施。金網とセラミックシートの炭化長に比例関係を見出した。

(2) 技術業務

① カーテンの防災性能の経年変化継続調査（公益目的事業）

5年経過（実使用）したカーテンの防災性能試験を実施した。大きな変化は見られなかった。

② 国内外の防災規制・規格等の情報収集と情報提供

ア 航空機、船舶、自動車及び鉄道の内装用繊維製品の難燃規制に関する情報を、防災ニュースで情報提供を行った。（収益事業1）

イ 防災薬剤HBCD及びDBDEについて、国内・海外の規制動向の情報収集を行い、関係部会で情報提供を行った。（公益目的事業・収益事業1）

ウ 米国及び英国における展示場、病院及びこれらに類する建物用途別の防災品に適用される法規制等の調査を行った。（収益事業1）

エ 現状の熱溶融性繊維に対する防災性能試験の課題を洗い出し、その試験方法について検討を開始した。（収益事業1）

③ ISO/TC94/SC14 等消防隊員用個人防護装備への対応（収益事業1）

ISO/TC94/SC14 の国内対策委員会の事務局を務め、国内対策委員会を平成26年6月9日及び平成27年2月に開催し、関連する国際投票案件の審議・投票に対応した。

④ 防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況（公益目的事業）

防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況は次表のとおりである。

表 11 防災物品等の新規登録、登録失効及び再登録の状況

防災物品等の種類	新規登録 件数	登録失効 件数	26年度末有効登録件数		25年度末有 効件数
				再登録件数	
カーテン	801	971	6,221	1,301	6,391
布製ブラインド	105	187	1,470	370	1,552
工事用シート	84	60	616	149	592
合板	13	11	138	20	136
じゅうたん等	642	504	6,722	1,723	6,584
防災薬剤	1	6	57	12	62
合 計	1,646	1,739	15,224	3,575	15,317
前年度比 (%)	103.7	91.8	99.4	97.5	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

⑤ 防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況（収益事業1）

防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況は次表のとおりである。

表 12 防災製品の新規認定、認定失効及び認定更新の状況

防災製品の種類		新規認定 件数	認定失効 件数	26 年度末有効認定件数		25 年度末有効 認定件数
					認定更新件数	
① 寝具類	側地類	6	22	120	14	136
	詰物類		54	9		63
	ふとん類	18	52	282	30	316
	毛布類	13	20	131	14	138
② テント類	} 337	} 250	} 2,395	} 314	} 2,308	
③ シート類						
④ 幕 類						
⑤ 非常持出袋	1	3	72	6	74	
⑥ 防災頭巾等	14	6	94	1	86	
⑦ 防災頭巾等側地	3	7	45	6	49	
⑧ 防災頭巾等詰物類	4	1	18	2	15	
⑨ 衣服類	6	5	54	6	53	
⑩ 布張家具等	13	12	136	9	135	
⑪ 布張家具等側地	13	17	140	15	144	
⑫ 自動車・オーバイ等の ボディカバー	2	2	11	1	11	
⑬ ローパーティションパネル	37	32	214	6	209	
⑭ 襖紙・障子紙等	3	1	16	0	14	
⑮ 展示用パネル	11	4	98	3	91	
⑯ 祭壇	1	0	4	0	3	
⑰ 祭壇用白布	3	0	8	0	5	
⑱ マット類	4	2	14	0	12	
⑲ 防護用ネット	14	9	120	21	115	
⑳ 防火服	1	9	36	6	44	
㉑ 防火服表地	0	0	9	4	9	
㉒ 木製等ブラインド	5	1	41	2	37	
㉓ 活動服	1	0	7	1	6	
㉔ 災害用間仕切り等	4	0	14	0	10	
㉕ 作業服	0	0	7	0	7	
合 計	514	509	4,095	461	4,090	
前年度比 (%)	103.0	102.0	100.1	82.5	—	

#### 4 品質管理等業務

##### (1) 確認検査・審査の実施

登録確認機関として確認業務における品質管理に関し実施した確認検査・審査件数は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 13 品質管理に関する確認検査・審査の状況

区 分	26 年度件数	26 年度末登録件数	25 年度件数
製造業	24	551	32
防災処理業	6	878	10
輸入販売業	38	759	33
裁断・施工・縫製業	292	30,913	267
合 計	360	33,101	342
前年度比 (%)	105.3	—	—

##### (2) 品質管理の推進

###### ① 防災事業者による品質管理状況の点検強化の推進 (公益目的事業・収益事業 1)

自社における品質管理の適正化のための点検の実施及び品質改善の指導を推進した。

###### ② 抜取・試買の実施

ア 「防災ラベル等取扱い及び品質管理に関する規程」に基づき、次表のとおり防災物品の抜取及び市販品を試買し、防災性能確認試験を実施するとともに、不適合発生事業者に対して品質改善指導を推進した。(公益目的事業)

なお、平成 26 年 7 月に消防庁より「防災カーテンの性能確保等」について指導を受けたことを契機に、当協会として「防災物品に係る不適合等に対する措置に関する規程」及び関連規程、要領の改正を行うとともに、運用の徹底を図り登録事業者への品質管理の徹底を指導し防災品の信頼確保に努めた。

表 14 防災物品の抜取・試買 (試験) の実施状況

防災物品の種類	26 年度件数			25 年度件数
	抜取試験件数	試買試験件数	合計件数	
カーテン	368	94	462	431
布製ブラインド	14	1	15	23
工事用シート	36	2	38	49
合板	9	42	51	66
じゅうたん等	26	2	28	28
合 計	453	141	594	597
前年度比 (%)	—	—	99.5	—

イ 「防災製品ラベル取扱い及び品質管理に関する規程」に基づき、次表のとおり防災製品の抜取及び市販品を試買し、防災性能確認試験を実施するとともに、不適合発生事業者に対して品質改善指導を推進した。(収益事業1)

表 15 防災製品の抜取・試買（試験）の実施状況

防災製品の種類		26 年度実施件数			25 年度 実施件数
		抜取試験件数	試買試験件数	合計件数	
① 寝具類	敷布・カバー類	1	0	1	1
	敷きふとん	1	0	1	0
	枕	0	0	0	1
	毛布	6	0	6	6
④ 幕類	屋外用	56	5	61	84
	屋内用	6	0	6	2
⑤ 非常持出袋		0	1	1	1
⑥ 防災頭巾等		2	1	3	3
⑨ 衣服類		0	0	0	1
⑪ 布張家具等側地		1	0	1	1
⑫ 自動車・オートバイ等の ボディカバー		1	0	1	1
⑮ 展示用パネル		3	0	3	2
⑲ 防護用ネット		0	0	0	1
合 計		77	7	84	104
前年度比 (%)		—	—	80.8	—

③ 定期調査の実施

ア 登録表示者に対する定期調査の実施状況は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 16 登録表示者に対する定期調査の実施状況

区 分	製造業・防災処理業	輸入販売業	合 計
26 年度実施件数	58	38	96
25 年度実施件数	68	30	98

イ 防災製品認定事業所 52 社（25 年度 48 社）に対して定期調査を実施した。  
(収益事業1)

(3) 防災品ラベル等の交付業務

防災品ラベル等の交付に当たり、その発行を適正に、かつ効率的に行った。

ア 防災物品ラベル等の交付状況は次表のとおりである。(公益目的事業)

表 17 防災物品ラベル等の交付状況

(単位：千枚)

防災物品等の種類	26 年度交付枚数	25 年度交付枚数
カーテン	9,582	11,167
布製ブラインド	1,322	1,435
工事用シート	6,380	7,731
合板	1,072	1,100
じゅうたん等	1,524	1,599
防災薬剤	1	1
合 計	19,881	23,033
前年度比 (%)	86.3	—

(注) カーテンには、カーテンのほか暗幕、どん帳その他舞台において使用される幕を含む。

イ 防災製品ラベルの交付状況は次表のとおりである。(収益事業 1)

表 18 防災製品ラベルの交付状況

(単位：千枚)

防災製品の種類	平成 26 年度交付枚数	平成 25 年度交付枚数
① 寝具類	738	1,019
② テント類	} 9,068	} 9,056
③ シート類		
④ 幕類		
⑤ 非常持出袋	116	148
⑥ 防災頭巾等	} 495	} 549
⑦ 防災頭巾等側地		
⑧ 防災頭巾等詰物類		
⑨ 衣服類	15	13
⑩ 布張家具等	} 50	} 71
⑪ 布張家具等側地		
⑫ 自転車・オートバイ等の ボディカバー	54	66
⑬ ローパーティションパネル	0	0
⑭ 襖紙・障子紙等	1	1
⑮ 展示用パネル	6	9
⑯ 祭壇	} 36	} 56
⑰ 祭壇用白布		
⑱ マット類		
⑲ 防護用ネット	120	164



⑳ 防火服	}	23	}	18
㉑ 防火服表地				
㉒ 木製等ブラインド		10		10
㉓ 活動服		13		2
㉔ 災害用間仕切り等		0		1
㉕ 作業服		16		51
①～㉕の材料		83		76
合 計		10,835		11,308
前年度比 (%)		95.8		—

(注) 千枚未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

## 5 防災技術講習事業

### (1) 防災加工専門技術者講習会の開催 (収益事業2)

防災加工専門技術者に必要な知識及び技能を習得するための講習会を「防災加工専門技術者講習会規程」に基づき実施した。防災加工専門技術者講習会の受講状況は次表のとおりである。

表 19 防災加工専門技術者講習会の受講等状況 (単位：人)

区 分	26 年度	26 年度末累計	25 年度
受講者数	89	8,008	86
合格者数	82	6,485	82
合格率 (%)	92.1	81.0	95.3

### (2) 防災加工専門技術者再講習会の開催 (収益事業2)

「防災加工専門技術者講習会規程」に基づき、講習修了証の交付を受けた者が防災に関する知識及び技能の更新に即応するため、修了証取得後5年以内に1回受講する再講習会を実施し、合計170名(25年度166名)が受講した。

### (3) 技術等研修会の実施状況 (公益目的事業)

#### 防災性能試験実地研修会の開催

登録表示者を対象に東京試験室及び大阪試験室において、各1回防災性能試験実地研修会を実施し16名(25年度14名)の登録表示者が参加した。